

「何とかしたい」 に応える会社でありたい。



KANUMA NIRA LLC

「買いたい」
に応える

青果流通

にらだけでなく各種野菜の販売もいたします。全国各地の生産者との交流、市場との緊密なコミュニケーションにより仕入体制を強化しています。

(大田市場買参権保有)

「効率化したい」
に応える

カット 一次加工

食品メーカー様・加工業者様のニーズに合わせ、スライス・みじん切り・白髪、半割などのカット品の納品も可能です。

「売りたい」
に応える

販路開拓

作った野菜の売り先に困っていませんか？余ってしまった野菜など、ぜひ情報をお寄せください。県内外問わず、協力体制を構築しています。

「手間を減らしたい」
に応える

資材・機材 販売

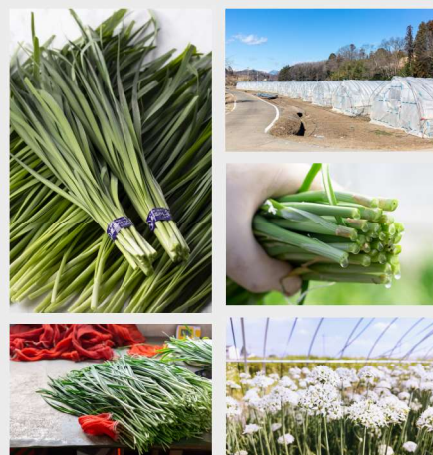
にら用出荷資材・肥料、にら用簡易そぐり機の販売を行っております。

SERVICES

にらの街かぬま

にらの栽培面積全国1位を誇る栃木県。その中でも鹿沼市は1960年代よりにらを栽培してきた県内有数のにらの産地です。日光連山を源流とする豊富な水資源、そして排水性と保水性を兼ね備えた「鹿沼土」がにら栽培に適しており、さらに、冬期の日照時間の長さが品質の良いおいしいにらを育てています。

かぬまにら合同会社のにらは栽培期間を30日以上かけて収穫します。日照時間が長い鹿沼の土地と日光のおいしい雪解け水でじっくり育てることで、葉がやせることなく、肉厚で、水分量の多い、一定の品質を保ったにらを提供することができます。



会社沿革

- 2019年11月 鹿沼にら組合発足
業務加工を中心に販売開始
- 2021年 5月 関東圏大手スーパー様に
F G 出荷開始
- 2022年 2月 カット事業開始
(冷凍餃子メーカー様に出荷)
- 2022年 6月 かぬまにら合同会社設立
- 2022年11月 簡易にらそぐり機取扱開始
- 2023年12月 かぬまブランド認定
- 2023年 3月 能登半島地震 被災地支援
(にらメンチ・コロケ提供)
- 2024年 4月 野菜ソムリエサミット銀賞受賞
- 2024年 6月 にらの街かぬまプロジェクトを
開始 (地元飲食店様向け)

SDGsへの取組



当社では、未利用食材（にらの軸元・外葉）を積極的に出荷。環境負荷の低減に努めています。



BACKGROUND

HISTORY